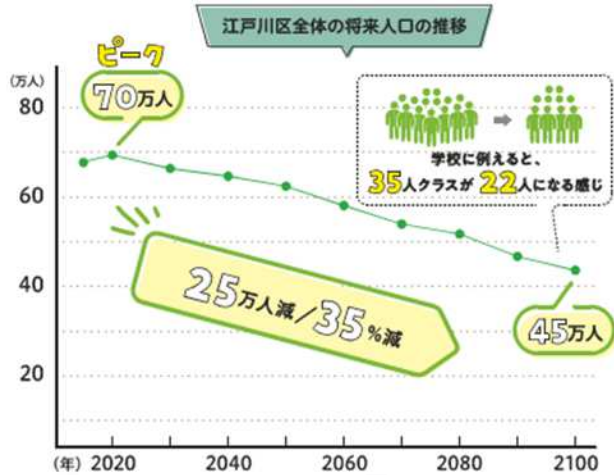


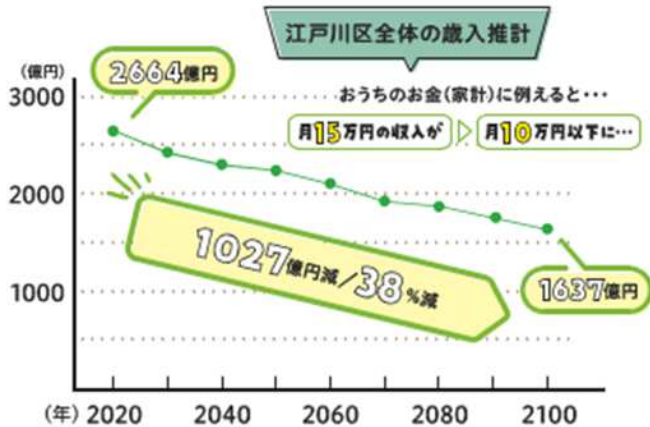
本区の公共施設は昭和30年代から昭和50年代に集中して建設されたものが多く、老朽化が進んでいます。さらに、2100年を見据えて持続可能な行政サービスを実現するためには、施設の複合化や多機能化を含めた公共施設の再編計画の策定に取り組む必要があります。

## ・公共施設の成り行き未来

### 人口の減少



### 予算の減少



### 公共施設への影響



子育て

子どもの数は約40%も減り、定員に空きができる保育園も。手当や補助金なども、今と同じように続けることが難しくなります。



学校教育

校舎は古くなっていきますが、お金が足りず、十分に建て替えや修理ができなくなってしまいます。



公共施設

スポーツ施設やコミュニティ会館などの数を3分の2に減らさなければ、維持するお金が足りなくなります。

公共施設の再編計画を策定

## ・公共施設の明るい未来

施設の安全・安心な利用



持続可能な行政サービス



効率性・利便性のアップ



# (仮称)江戸川区公共施設再編・整備計画について

## 公共施設に関するこれまでの検討経緯

### (1) 公共施設等総合管理計画【平成29年3月】

国からの要請に基づき策定。計画期間は30年  
対象は、公共建築物とインフラ（道路・橋梁・公園等）  
適切な維持管理・更新・長寿命化及び財政負担の平準化に向けた取組方針

### (2) 公共施設が抱える課題と今後の検討の方向性【平成29年4月】

公共施設（約240の主な区有施設）の現状と課題を整理  
施設ごとに敷地面積・延床面積・築年数を記載。地区別に整理

### (3) 大型公共施設の現状と再編・整備に向けた今後の検討の方向性【平成30年6月】

対象は、区民利用に大きく影響する文化・スポーツ・区民館・図書館  
人口構造の変化や財政負担、利用者数、利用者の声を総合的に整理・分析  
学校統廃合・改築に伴う学校用地や、大規模敷地の創出も検討要素に加味



公共施設を取り巻く課題や代表的な施設の検討の方向性は示しているが、  
**再編・整備に係る基本方針や具体的な取組方針が整理されていない**

# (仮称)江戸川区公共施設再編・整備計画について

## (仮称)江戸川区公共施設再編・整備計画とは

(仮称)江戸川区公共施設再編・整備計画は、今後老朽化がさらに進む公共施設の全体を把握し、長期的視点をもって更新や長寿命化などを計画的に行うための計画で、**令和4年度末の策定**を目指しています。

2100年を見据えた**財政的な負担を軽減・平準化**を目指し、今後の**人口構造の変化や施設需要の変化に対応**した**公共施設等の将来像を検討**します。

## 記載項目例(案)

### 公共施設の情報

公共施設の保有量やその推移、老朽化に関するデータ等を記載。

### 公共施設の将来経費

公共施設の維持管理や更新に要する経費を分析。

### 再編・整備の基本方針

公共施設の維持管理・更新についての基本方針を記載。

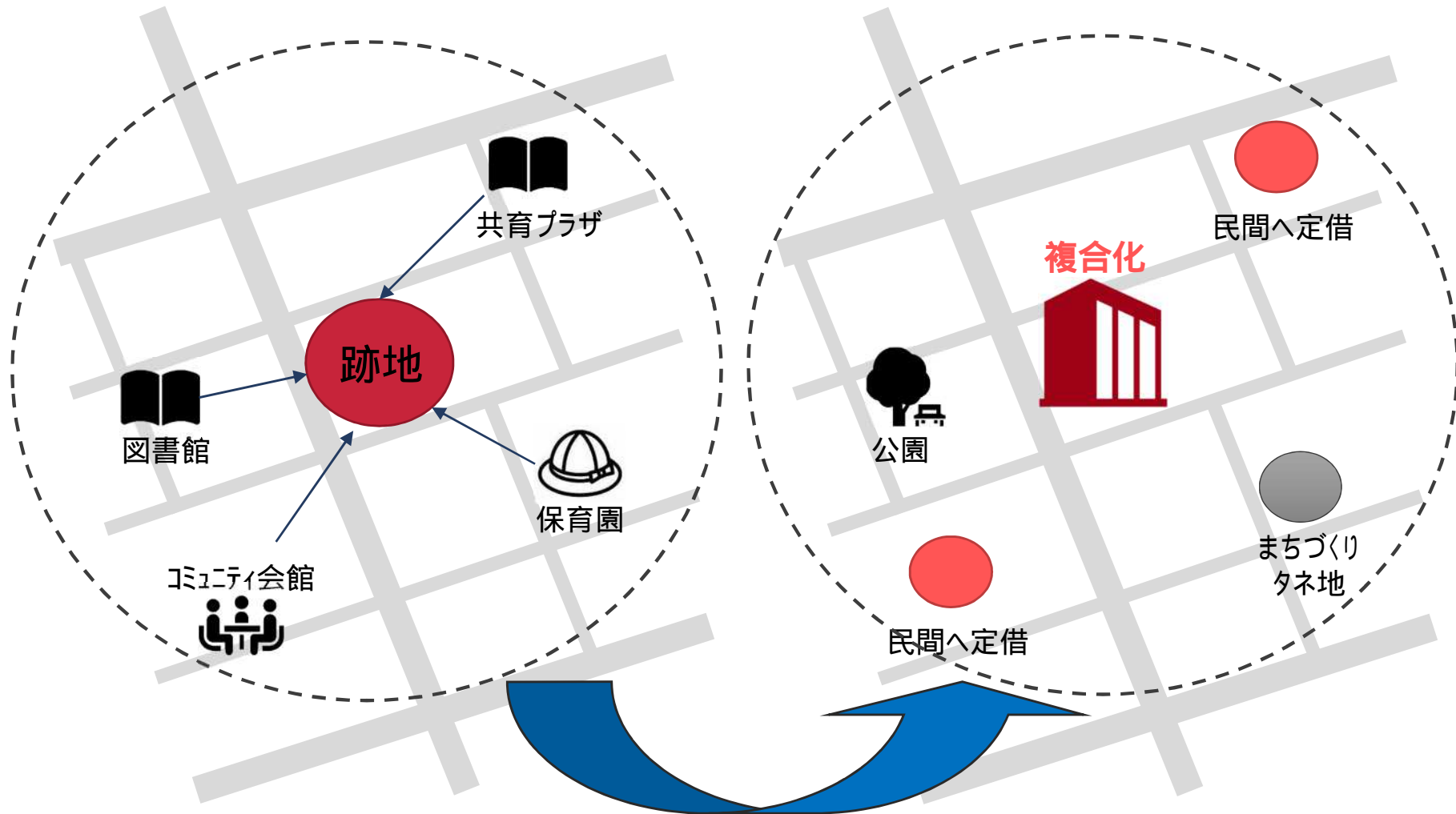
### 施設類型別の整備方針

公共施設の効率的な整備・運営を目指し、施設の類型別に規模や配置の仕方等を検討。

# (仮称)江戸川区公共施設再編・整備計画について

## 今後の整備手法例(イメージ)

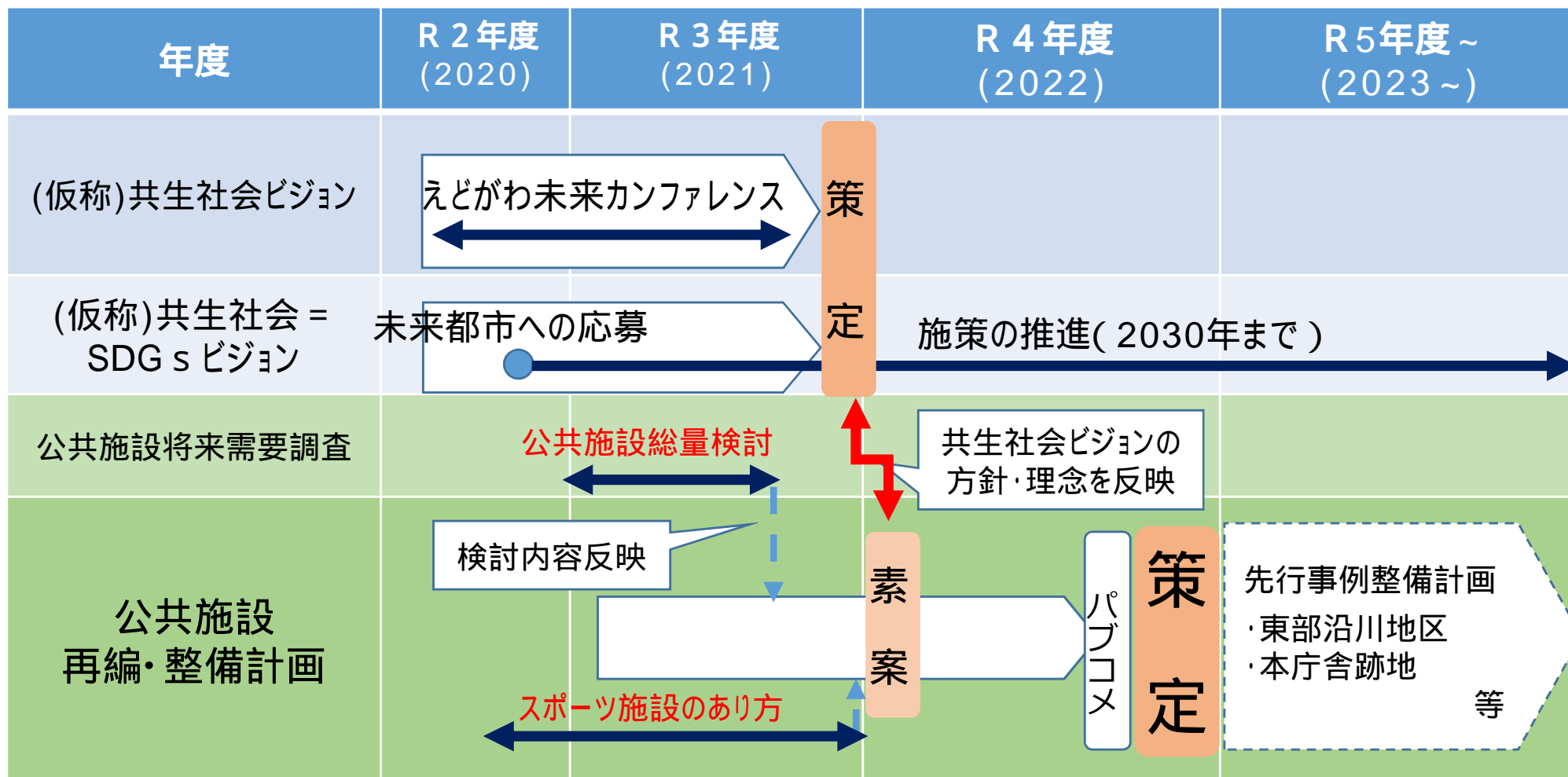
学校統廃合や施設の複合化等により創出された跡地の有効活用を図ります。



# (仮称)江戸川区公共施設再編・整備計画について

## 策定に向けてのスケジュール

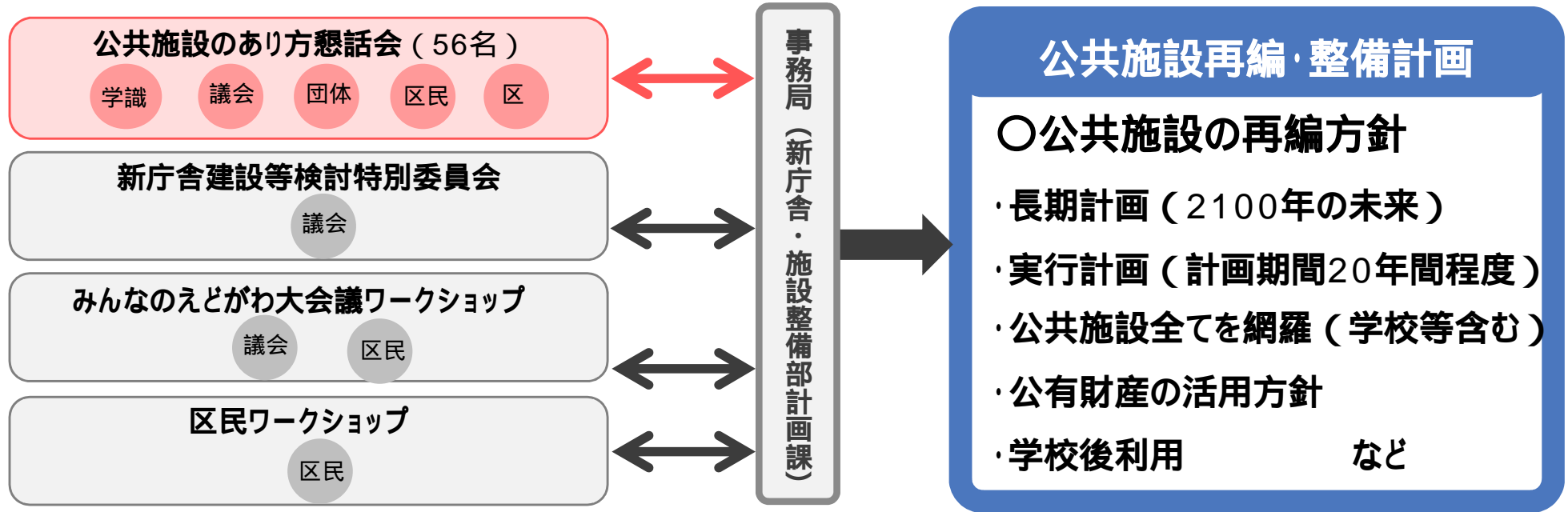
令和3年度末策定予定である(仮称)共生社会ビジョン等、上位・関連計画との連携をはかりながら計画を策定します。



# (仮称)江戸川区公共施設再編・整備計画について

以下の検討体制で幅広くご意見を伺い、(仮称)江戸川区公共施設再編・整備計画の策定に向けて参考に検討を進めていきます。

## 検討体制



## 各検討体制のスケジュール(案)

